

食・農・介・舞で地域を盛り上げた1日

みのり〜むフェスタおとふけ 2015 が 10 月 4 日の日曜日、音更町 IC 工業団地内のアグリアリーナにて地産地 SHOW&食育をテーマに開催されました。

本学からも多くの学生が参加させていただきました。

まず、蘭華農園。みのり〜むの定番となった学生の育てた野菜の即売です。じゃがいも各種、人参、かぼちゃ、ねぎ、枝豆、スイカ、ピーマン、トマトなど多くの野菜を販売しました。来場者の方とコミュニケーションを図りながら、閉会まで頑張りました。



「ありがとうございます！」by 蘭華農園



「かき揚げ」
揚げてます

次は、ほっこりキッチン。言わずと知れた(?) 栄養士課程の学生による食を通じた地域イベント盛り上げ隊(?)。こちらもみのり〜むの常連です。今年は音更蕎麦研究会のそばとほっこりキッチンが地元特産の大

袖大豆を使ったかき揚げのコラボメニュー「かき揚げそば」と手作りギョウザの販売をしました。いずれも好評であったという間の完売でした。



「完売」にほっと一息。リラックス



動画でないとカッコよさを伝えられない!?

3つ目はよさこいサークル「蘭」のステージ参加。初参加でしたが、“5分間完全燃焼”を合言葉に、多くの来場者の方々に緊張し



演舞終了後、一人ずつコメントを求められる。

つつも「E」演舞を披露し、盛大な拍手を頂いていました。演舞後、全員が司会の FM-JAGA の米澤愛さんにコメント求められるという予想外の事態に再び“緊張の笑顔”になりました。

そして、介護福祉専攻 2 年生による介護紹介とはんじゆく玉子クラブによるトーンチャイム演奏。トーンチャイムの繊細な音色はみのり～むのにぎやかなステージはかなりの逆境下での演奏となりましたが、熱心に聞き入る来場者の方に学生も一生懸命演奏をしておりました。



前段の介護紹介では、身体と脳を同時に使う運動として、最近ではアプリもある「後出しじゃんけん」を楽しく紹介していました。「後出しじゃんけん」は勝つパターンでしたが、もう少し時間があれば、負けるパターンや別の介護予防運動の紹介もしたかったところです。

そのほかにも音更町出身のミュージシャンの流さんのライブや音更高校の管弦楽局の演奏や書道部による書道パフォーマンス、木育コーナーで工作体験（小物入れ造り）、町内のガラス工房フンベさんのトンボ玉づくり、おとふけ 100 景パネ



音更高校書道部のパフォーマンス作品「実夢」です。

「工作体験」の作業台です。

ル展、姉妹町の岩手県軽米町のリンゴ・ナシ販売に姉妹町締結 30 周年祈念ビール販売などなど、オール音更での内容盛りだくさんのイベントに盛り上がった 1 日でした。